

番号	委員意見	事務局対応	計画修正対応（結果）
1	p. 3 出典が片括弧になっている。	修正する。	p. 17を始め、出典）は出典：にすべて修正した。
2	p. 16 SDGsのコラムの出典はどこか。	-	p. 16 該当の内容を記載しているホームページの出典を記載した。
3	p. 23 ポンプ場の長寿命化・更新は、治水・利水の施策か、災害の施策か検討する必要がある。	気候変動の適応として、大雨が来た時の災害対策として記載している。記載方法については整理する。	p. 24 「ポンプ場等の長寿命化、改築更新等の実施」を含め、施策③「治水・利水対策の推進」の主な取組は大雨・集中豪雨による浸水被害を防止・軽減させるための取組を記載しており、施策④「災害時の避難施設等の整備」では、災害発生時の避難生活に備えた対応策として整理している。該当施策における主な取組の位置づけは変更なしとする。
4	p. 23 熱中症予防で、指定暑熱避難施設とあるが、クーリングシエルトの方がなじみがあると思う。	追記する。	p. 24 該当箇所に追記した。
5	p. 24 最近、WBGT暑さ指数がよく使われている。学校でも使用している。事業者の取組にWBGTの取組を記載して欲しい。	-	p. 25 日常生活や小中学校、事業者の一般的な取組例として「暑さ指数を活用した熱中症予防対策」をコラムとして記載した。 p. 26 事業者の取組の中に暑さ指数の活用を追記した。
6	p. 27 3Rの推進として、発生抑制、再使用、再生利用に分かれているが、皆関連している。分け方を検討した方が良い。	関連計画との整合が必要なので、再確認する。	p. 29 関連計画の区分に順じているため、変更なしとする。
7	p. 27 ②リユースの「家庭における使用済みペットボトルの再使用の促進」とあるが、使用済みのペットボトルの再使用は衛生面で良くないのではないか。誤解を招かないように表現して欲しい。	この記載の趣旨としては、ペットボトルをペットボトルとして使用し続けるのではなくて、工作など他の用途での使用である。	p. 29 懸念点等も考慮し、主な取組から削除した。 p. 31 家庭ゴミ等の目的外の再使用に関する取組の啓発として、「ごみを活用した工作」をコラムで掲載した。
8	ペットボトルの再使用については、記載する必要はないと考える。	検討する。	同上
9	プラスチックの再使用は、マイクロプラスチックの問題も関連して、シビアな情勢であるため、記載方法を検討する必要がある。	削除することを含め、記載方法を検討する。	同上
10	-	再使用について、ペットボトルは、再使用できるものの例として挙げている。誤解を招かない表現に調整する。	同上

番号	委員意見	事務局応対	計画修正対応（結果）
11	ペットボトルの再使用は、メーカーが回収して、洗浄・消毒をしてそのままの形で再使用することをイメージしているのか。	ペットボトルの水平リサイクルは、使用済みのボトルを洗浄・消毒して原料に戻して、その原料で新たにペットボトルを生産している。 ペットボトルは、計画に記載する再使用するものの例を変更する。	同上
12	紙、木、プラスチックであっても、再使用するものと再使用しないものを明確にした表現にした方が良い。	-	同上
13	p. 27 3RのRが半角になっている。	修正する。	p. 29 該当箇所を修正した。
14	p. 32 マイクロプラスチックは、水環境に悪影響を及ぼしていると思う。海洋汚染の対策を入れられないか。	海洋プラスチック・マイクロプラスチックについては、記載する項目を含めて検討する。	p. 30 「海洋プラスチックごみ・マイクロプラスチック対策」の啓発としてコラムを記載した。
15	p. 33 里地・里山の獣害に強い集落づくりとは何か、具体的に説明して欲しい。	p. 33 獣害に強い集落づくりとは、防護柵や追い上げの取組を支援する。具体的な表現をする。	p. 37 該当する主な取組内容を追記し、具体的な表現とした。
16	p. 37 空家の対策の推進について、もう少し内容を書いて欲しい。資産としての利用について記載したらどうか。	p. 37 具体的な空家対策は、除却や、資産として空家バンクを利用して空家を活用する対策をしている。記載方法を検討する。	p. 43 該当する主な取組内容を追記し、具体的な表現とした。 p. 44 空家バンク制度の説明をコラムに記載した。
17	空家については、災害時に道がふさがり、獣が住み着く等があるため、しっかりと対策して欲しい。不動産屋の斡旋的な発想ではない、市の対策をして欲しい。まちづくりに生かすとか、補助金とか。地域活性化の方でうまく空家を活用して欲しい。	-	-
18	p. 37 ポイ捨てに、たばこの吸い殻や空き缶とあるが、ペットボトルは該当しないのか。例であるなら、「等」とした方が良い。	空き缶などは、例として挙げている。	p. 43 該当箇所に「など」を追記した。
19	p. 37 バリアフリー・ユニバーサルデザインについて、公共施設については記載されているが、市内では例えば、一部の歩道では、凹凸や段差があり、シルバーカーやキャリーケースを持った旅行者が車道を通行している。特に、交通量の多いところの歩道についても記載して整備すると、ユニバーサルデザインにつながると思う。	都市整備部等の関係課の計画に記載があると思うので、確認する。	p. 43 「伊勢市バリアフリーマスタープラン」・「伊勢市バリアフリー基本構想」に基づいて、市内の建築物・道路などの計画的なバリアフリー化の推進を図っていくこととしており、施策④の主な取組「公共空間・公共施設のバリアフリー化設備等の整備推進」の内容と整合が取れることから、変更なしとする。
20	p. 38 良好な景観の形成について、電線の地中化をするのは、景観区域の重点地区など、考えがあるか。費用が掛かることなので、費用対効果を考えて実施して欲しい。	市としての計画はあったと思うが、即答はできない。	p. 45 無電柱化推進計画事業に基づき、緊急輸送路・通学路の安全確保、良好な景観形成などを考慮し、計画的に市内の無電柱化を図ることとしている。

番号	委員意見	事務局応対	計画修正対応（結果）
21	p. 49 OFFのFが平角になっている。	修正する。	p. 57 該当箇所を修正した。
22	空白になっているコラムがあるがなぜか。	コラムは、作成中であり、内容については検討中である。記載しているものの他にも、勢田川の生き物調査など、これから充実したいと思う。	各コラムに内容を記載した。
23	計画書に画像は入るか。ごみや獣害の様子、自然災害の被災の様子などを掲載すると実感がわくと思う。また、勢田川七夕清掃の前後を掲載すると、市の施策の効果が分かって良いと思う。	写真は、掲載する。勢田川の水質改善は、コラムと合わせて掲載したいと考えている。	各ページに写真を掲載した。実感を持ってもらいやすい内容として、以下のとおり対応した。 p. 29 ごみ組成調査の様子（未利用食品等）の写真を掲載。 p. 30 コラム「海洋プラスチックごみ・マイクロプラスチック対策」に、海岸に漂着したプラスチックごみの写真を掲載。 p. 36 コラムで勢田川の水質の改善状況を記載。 p. 40 2003年、2023年に実施した勢田川七夕大そうじの写真を掲載し、昔と今の状況を比較。
24	「犬猫の不妊手術の支援」はもう少し遠回しな表現が良い。	-	p. 43 該当する主な取組内容を修正し、表現を変更した。